（別紙）

［増床する内容と面積］

１．ワンストップ機能部分　約 600～1000 ㎡
市民の利便性向上を図るワンストップ機能実現のための面積の増
・職員増に伴う事務室、書庫、休憩室、更衣室等の増

２．防災拠点部分　　約 5000 ㎡
災害時の際の災害対策本部、災害支援、災害対応スペースのための面積の増
・災害対策本部並びに災害支援（３階）・・・約 1000 ㎡
免震層を活用した天候に左右されない災害対応スペース（地階）
・・約 4000 ㎡

３．まちづくり拠点部分　　約 400～1000 ㎡
市民アンケートや市として必要と考える機能に対する市民エリアの面積の増
・利便機能、交流拠点、情報発信

合計の増床面積　約 6000～7000 ㎡

※なお、後日予定しているパブリックコメントによる市民のご意見、ご要望により当該面積については増減する場合があります。

[基本設計方針に関するパブリックコメントの実施について]

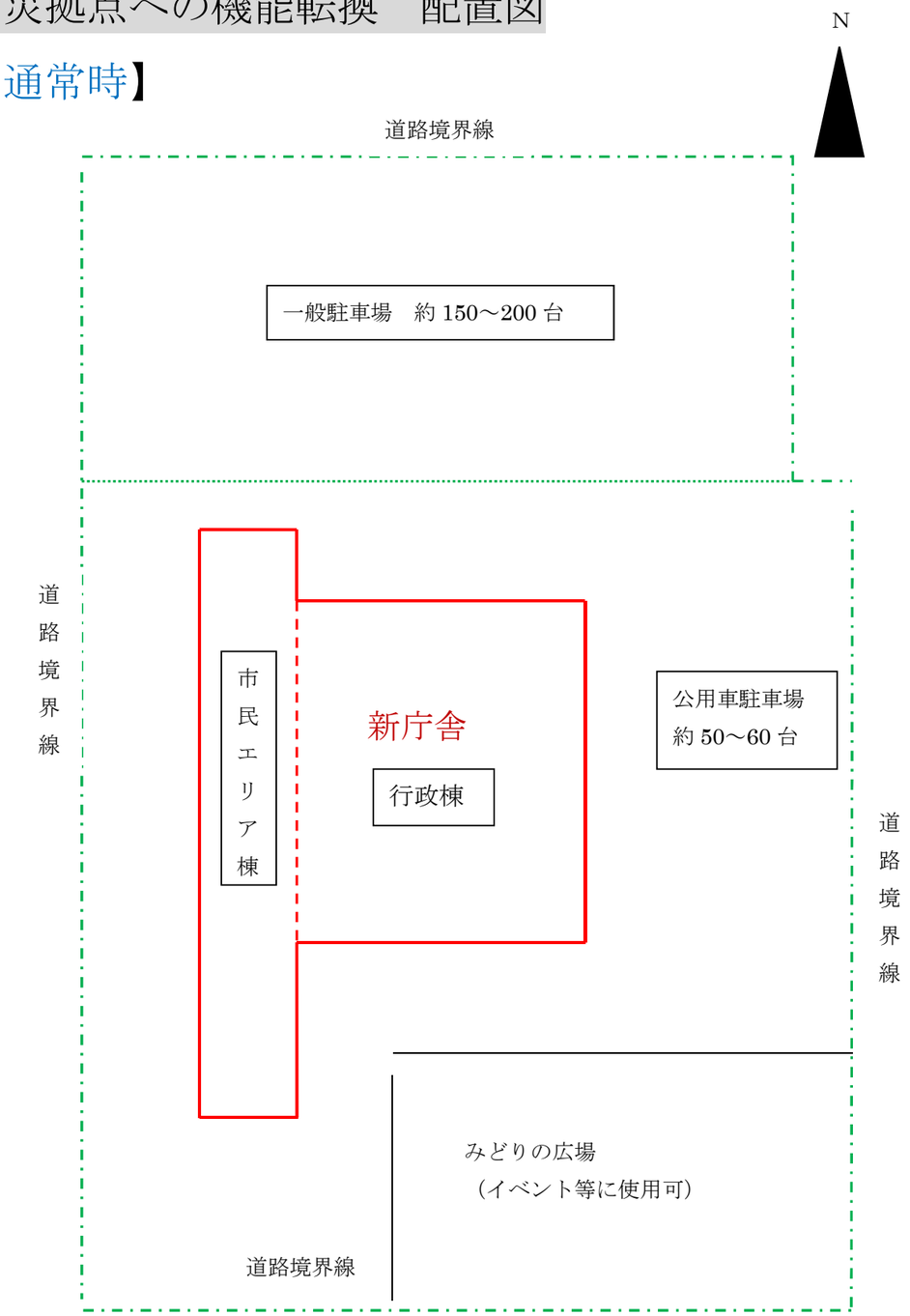
１．期　間　　平成２９年１２月２０日（水）～平成３０年１月１２日（金）

２．方　法　　八代市ホームページに掲載します。なお、下記の公共施設に閲覧用の冊子を設置します。
※仮設庁舎、各支所、出張所、公民館、総合体育館、保健センターなどの公共施設

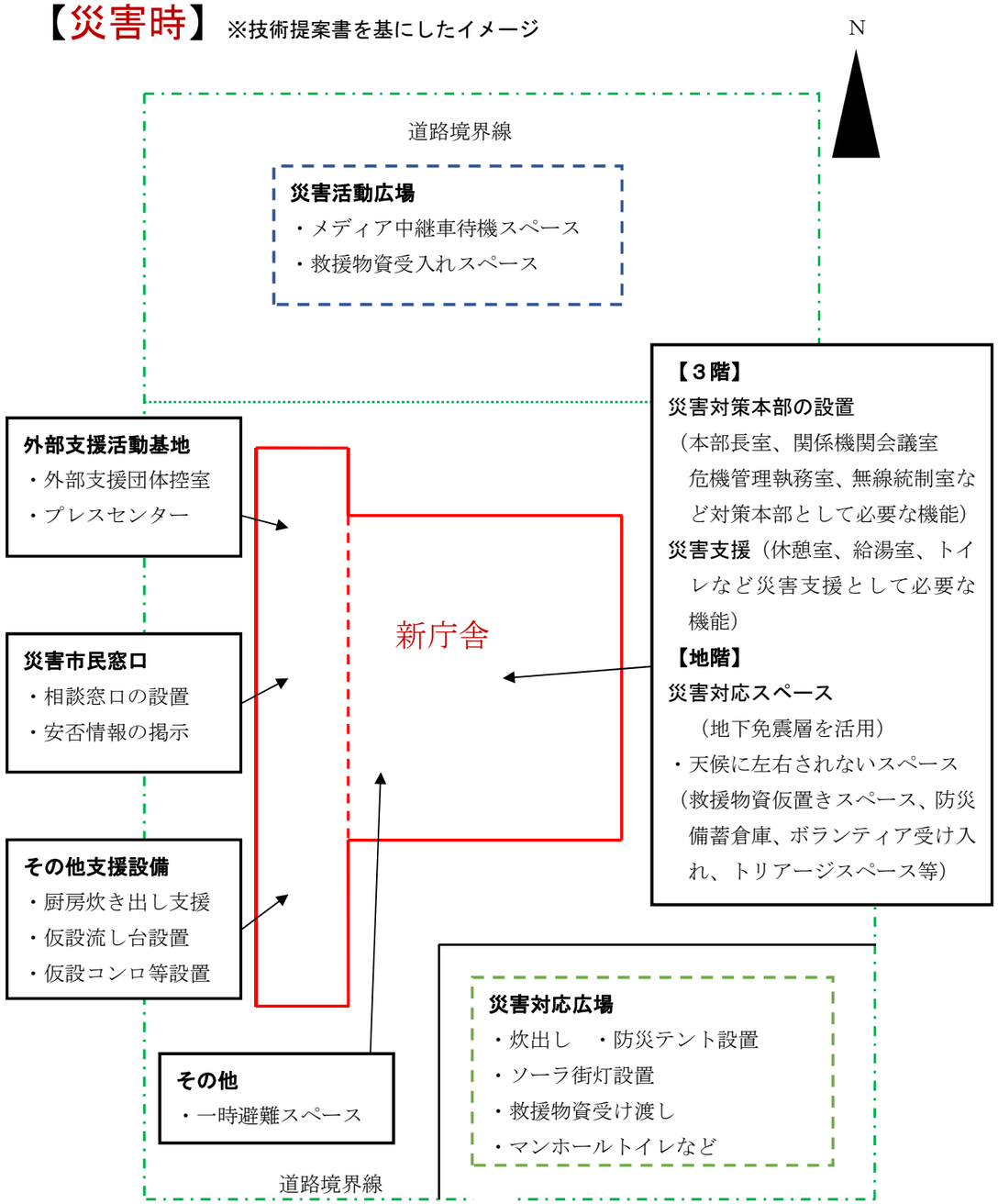
３．説明会　　仮設庁舎（東棟２階２１号会議室）で下記の日程で開催します。
１回目：平成２９年１２月２３日（土）
２回目：平成３０年１月６日（土）の２日間
※①９時～、②１３時～、③１８時～の１日３回実施します。

# 防災拠点への機能転換　配置図

## 【通常時】






## 【災害時】※技術提案書を基にしたイメージ